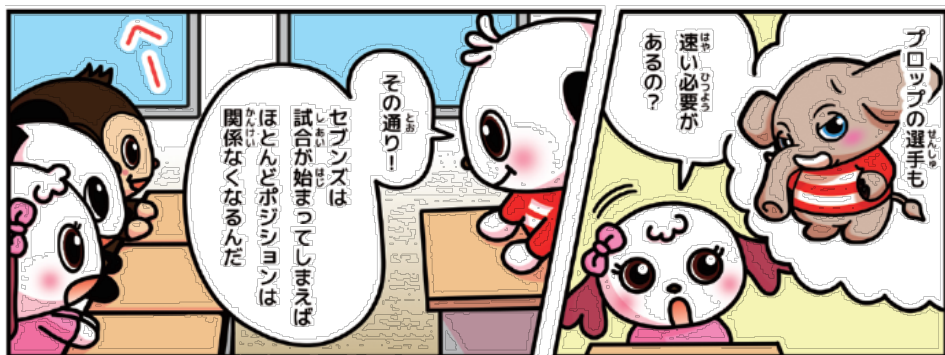
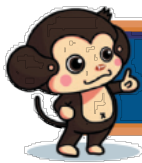




セブズのパポジション





セブズの魅力



セブズの魅力 ① シンプルでわかりやすい

セブズは究極の鬼ごっことも呼ばれているように、すごくシンプルでわかりやすいよ。鬼に捕まらないよう、空いているスペースに走りこんでゴールエリアにボールを置きに行く。やることはたったこれだけなんだ。鬼ごっこと違うところは**逃げる人がボールを持っている**ということと**ぶつかり合いが認められている**ということ。細かなルールはいくつかあるけどセブズはとてもシンプルでわかりやすい競技なんだよ。



セブズの魅力 ② 得点が入りやすい

セブズは15人制ラグビーと同じフィールドを利用するにもかかわらず**人数は半分以下**だから、1人あたりのスペースが広く攻撃のときは相手を抜きやすいんだ。そのためラグビーの醍醐味である**トライ**が頻繁に見られるよ。時には**100m** 近い独走トライなんかも。短い試合時間の中で繰り広げられる**トライ合戦**は息つく暇もなく、一瞬たりとも目が離せないんだ。



セブズの魅力 ③ 番狂わせが起きやすい

セブズは**番狂わせ**が起きやすいのも魅力の一つだよ。番狂わせとは、格下とされるチームが格上のチームに勝つこと。ラグビーはフィジカルの差が顕著に出ることから**番狂わせが最も起きにくいスポーツ**だと言われているんだけど、**走力重視**とされるセブズは別で、どのチームにも優勝するチャンスがあるんだ。2016年のリオデジャネイロオリンピックでは、男子セブズ日本代表が**優勝候補**のニュージーランド代表相手に**歴史的な大金星**をあげたんだよ。

